

事業報告書

事業名	事務員雇用事業	(事業NO 1)
事業費	427,500	円
[内訳]	地域づくり交付金427,500円	
事業写真		
事業概要・ 効果等	総務事務経費、及び経理事務経費として有効に使用し、円滑な組織運営ができた。	


事業報告書

事業名	総務運営費用 (事業NO. 2)
事業費	236,974 円
〔内訳〕	地域づくり交付金 236,974円
事業写真	
事業概要・効果等	別紙差引簿の通り、役務費(ハガキ・切手代等)、消耗品費(印刷機インク・マスター、プリンターインク、コピー用紙等)、印刷費(コピー代、冊子印刷代)、コピー機リース代、ふれあいハウス運営委託料に使用した。


事業報告書

事業名	広報「心夢住んで」発行事業 (事業NO. 3)
事業費	223,850 円
〔内訳〕	地域づくり交付金 223,850円
事業写真	
事業概要・効果等	<p>平成22年5月以来発行を続けている、岡野地区内の広報誌「心夢住んで」を今年度も隔月で偶数月に6回、追加で1月に新年号の計7回を発行した。</p> <p>今年度もコロナウィルスの影響はあったが、規模縮小等の工夫を凝らしてイベントを開催されたことで記事への影響は少なく抑えられた。そのため、毎月月初に編集会議を開き、内容・記事を検討することで予定の6回に加え、特別に新年号として1回多く発行できた。</p>


事業報告書

事業名	ホームページの充実 (事業NO. 4)
事業費	65,376 円
〔内訳〕	地域づくり交付金 65,376円
事業写真	
事業概要・効果等	<p>岡野ふるさとづくり協議会のホームページは、開設以来9年が経過し、検索回数は208,394回を超えました。今年度はコロナウィルスの影響もありましたが、イベントは規模縮小等工夫を凝らして開催され、昨年よりは情報を更新出来ました。今後もタイムリーな情報を届けることを目指して、ホームページの内容を充実させていきたいと思ひます。</p> <p>これからも引き続き岡野ふるさとづくり協議会のホームページをご覧ください。</p>


事業報告書

事業名	自治会長会補助 (事業NO. 5)
事業費	270,895 円
〔内訳〕	地域づくり交付金 183,800円、自己資金 87,095円
事業写真	
事業概要・効果等	<p>・岡野ふるさとづくり協議会と合同の視察研修旅行が、今年度は7月19日(火)、20日(水)に高知県馬路村の柚子加工・販売施設の訪問で実施された。人口が800人の村で燃焼300億円を超える産業に育てられ、かつ若者の働く場が確保できるという素晴らしい組織を目にして、丹波篠山、そして岡野地区でも何か出来ないかと深く考えさせられる研修でした。有意義な研修で、今後の自治会長会としての活動にも生かせる方法・手段を考えられたらと思います。</p> <p>・消防団、白寿会、愛育班への女性実施により、それぞれの団体の活動活性化に協力するとともに、自治会長会との連携も円滑になり、自治会長会の活動をより円滑に進めることが出来た。</p>


事業報告書

事業名	スポーツフェスティバルの開催 (事業NO. 6)	
事業費	2,392 円	
〔内訳〕	地域づくり交付金 2,392円	
事業写真		
事業概要・効果等	<p>5月22日(日)に3年ぶりとなる岡野スポーツフェスティバルを開催した。 例年昼食をはさんだ1日開催で実施していたが、コロナウィルスの感染対策として飲食を伴わない形での開催ということで、競技数を絞り、午前中だけの開催とした。 晴天に恵まれ、暑さを感じる中で、マスクを着用しての競技となったが、久しぶりということもあり、随所に珍プレーが見られ、和気あいあいの雰囲気の中で、無事予定した全競技を午前中に終えることが出来た。 協議の結果は、下記の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合種目の部 優勝 4班 (吹上,風深) 準優勝 5班 (西浜谷,矢代,大野) 3位 2班 (今福,大野,有居) ・集落対抗(玉入れ) 優勝 今福 準優勝 大野 3位 西浜谷 	


事業報告書

事業名	防災訓練・防犯事業 (事業NO. 7)
事業費	248,503 円
〔内訳〕	地域づくり交付金 108,503円、県・市からの防犯カメラ補助 140,000円
事業写真	
事業概要・効果等	<p>1. 防災訓練について コロナ禍のため、以下の通り各自治会で避難訓練と話し合いを実施した。 想定としては自治会の環境に合わせ、風水害か大地震を想定し、「だれ一人のこさない」ことを目指して実施しました。 東浜谷(風水害想定、電話連絡網による連絡、参加者:22名) 西浜谷(風水害想定、電話連絡網による連絡、参加者:10名) 大野(大地震想定、有線放送による一斉連絡、参加者:36名) 今福(風水害想定、電話連絡網による連絡、参加者:13名) 矢代(風水害想定、有線放送による一斉連絡、参加者:30名) 野尻(大地震想定、電話連絡網による連絡、参加者:31名) 有居(大地震想定、口頭による連絡、参加者:17名) 西岡屋(大地震想定、役員に電話・ラインで連絡、参加者:43名) 東岡屋(風水害想定、役員に電話・ラインで連絡、参加者:59名) 風味(大地震想定、サイレンを聞き隣保毎に連絡、参加者:26名) 吹上(大地震想定、役員が各戸訪問、参加者:27名) コミセンでのプチ防災フェア(消防車展示・見学、参加者:約100名)</p> <p>2. 防犯活動について ① 岡野防犯の日 10/10、岡野防犯週間 10/10-10/20 のぼり旗設置 ② 防犯カメラ設置 岡野コミセンに駐車場及びコミセン前の道路が撮影できる防犯カメラ1基を設置、監視開始</p> <p>防災訓練(避難訓練)により要介護者の避難手順等の確認・意識づけが出来た。 防犯週間ののぼり旗や防犯パトロールのマグネット装着車等で、防犯意識の向上につながっていると感じる。また、防犯カメラ設置で防犯につながり、もし有事の際には対応の役に立てればと思う。</p>


事業報告書

事業名	<p style="text-align: center;">敬老事業 (事業NO. 8)</p>
事業費	<p style="text-align: center;">910,701 円</p>
〔内訳〕	<p>地域づくり交付金 910,701円 (うち敬老会補助 889,250円)</p>
事業写真	
事業概要・効果等	<p>2022年9月19日(月・祝)にユニトピアささやまにおいて敬老会を予定していたが、コロナウィルスの感染拡大の影響により今年度も開催を断念した。 敬老会を中止としたため、岡野地区の対象者441名全員に「敬老会冊子」、「愛育班からのお祝いメッセージ」、及び記念品を各自治会を通じて配布することでお祝いとした。</p>


事業報告書

事業名	ふれあい祭り事業 (事業NO. 9)	
事業費	88,654	円
〔内訳〕	地域づくり交付金 88,654円	
事業写真		
事業概要・効果等	<p>2022年11月20日(日)にふれあい祭りを、午前中のみでしたが開催致しました。内容としては、コロナウィルスの影響で室内に多人数が集まる芸能発表会は今年度も実施しなかったが、グランドゴルフ大会、野菜販売、作品展示や昼食のふるまいは実施されました。</p> <p>ふれあい祭りは、午前9時よりのグランドゴルフ大会で開幕し、11チーム67名が参加し、2ゲームを個人戦、チーム戦で行いました。</p> <p>ゲーム終了後の結果集計の待ち時間には岡野コミセン内での作品展示や小学生の絵画展示を鑑賞してもらい、コミセン駐車場では野菜販売やフリーマーケットが開催されにぎわいました。また、コミセン入り口には日ごろの感謝を伝える「メッセージツリー」が設置され、沢山のメッセージが寄せられました。</p> <p>グランドゴルフ大会の表彰式終了後には、いずみ会・愛育班の皆さんによる「黒豆すし」がふるまわれ、来場者の皆さんに持ち帰り頂きました。</p> <p>当日は朝から小雨が降り続き、グランドゴルフの開催が危ぶまれましたが、無事開催でき、参加頂いた方々には小雨の中でしたが交流を深めて頂きました。また、作品展示や小学生の絵画展示では来場者の方々への話題提供ができ、ここでも交流を深めて頂きました。</p> <p>ただ祭り直前に小学校でコロナウィルス感染者が発生し、PTAの皆さんにお世話になるはずだった子供広場やバザーが中止になったことは残念であった。</p>	


事業報告書

事業名	人権学習の充実 (事業NO. 10)
事業費	円
〔内訳〕	地域づくり交付金
事業写真	
事業概要・効果等	<p>2023年2月5日(日)に岡野コミセンにて岡野地区人権・同和研究大会を開催しました。コロナウィルスの影響で3年ぶりの開催となりましたが、まだコロナウィルス感染症が収束していないため、例年と比べて参加者を絞っての開催となりました。</p> <p>講師は、以前にも講演をいただいた関口久志氏(立命館大学・京都教育大学非常勤講師)で、「権利としてのジェンダー平等～幼児期から高齢期まで～」をテーマとして講演いただきました。</p> <p>これからの地域づくりは、人はみんな違う、違っていい、「らしさ」よりも個性や違い・変化を大事にする、自分も他社も認め合い進化する取り組みが必要ということ学びました。</p>


事業報告書

事業名	健康講座 (事業NO. 11)
事業費	10,000 円
〔内訳〕	地域づくり交付金 10,000円
事業写真	
事業概要・効果等	<p>2023年2月5日(日)に岡野コミセンにて、人権研究大会に引き続き健康講座を開催しました。講師は河合整形外科 河合岳雄院長で、「骨粗鬆症と変形性膝関節症」をテーマとして講演いただきました。</p> <p>コロナウィルスの影響で参加対象者を絞っての開催となりましたが、骨粗鬆症の話だけに、もっと多くの女性の方に聞いて頂けなかったのが残念でした。また、話が熱を帯びて熱く話されたこともあり、予定時間だけでは足りず変形性膝関節症の話にたどり着けませんでした。ということで、次回の講演では変形性膝関節症のお話が聞けるものと期待しております。</p>


事業報告書

事業名	いきいき塾 (事業NO. 12)	
事業費	円	
〔内訳〕	地域づくり交付金	
事業写真		
事業概要・効果等	<p>デカボ一体操を主として、高齢者の体力づくりの運動と仲間づくりの活動として開始した「岡野いきいき塾」も6年目となった。</p> <p>昨年度に引き続き、今年度もコロナウィルスの影響で4/1-4/30, 及び7/22-9/30が休止となったが、残る期間で計35回いきいき塾を開催した。また、開催できた期間はマスクを着用しながらのデカボ一体操のみで、体操後の頭の体操等も含め親睦を図る時間が少なくなったのは残念であった。</p> <p>ただ昨年度よりは開催回数が増え、塾生の体力づくりの手助けにはなったと思う。</p> <p>令和5年3月現在で、塾生8名、スタッフ31名である。</p>	


事業報告書

事業名	農業振興事業 (事業NO. 13)
事業費	52,584 円
〔内訳〕	地域づくり交付金 52,584円
事業写真	
事業概要・効果等	<p>① 岡野ふるさと野菜直売所 2022年10月29日(土)、30日(日)に篠山城址三の丸広場に市の市有地で、岡野の特産品である「山の芋」をPRするために野菜直売所を開設しました。 特産品の山の芋の販売だけでなく、山の芋スイーツ「チョコベ」、岡野で活動する農業ボランティアサークルAGLOCが考案した「山の芋スープ」、そして岡野で活動する地域おこし協力隊員の杉田かなえさんの有機野菜も販売しました。 販売にはふるさとづくり協議会の役員・地域振興部会部会員だけでなく、杉田さんとAGLOCのメンバーも参加して頂き、2日間で山の芋は120kgを売り上げ、チョコベと山の芋スープも準備した数量が完売、有機野菜もほぼ完売でした。 販売所では山の芋の調理法を質問されるなど、篠山を訪れていた観光客に山の芋のPRが十分できたと思います。</p> <p>② 岡野ふれあい祭での野菜販売 2022年11月20日(日)に岡野コミセンを中心として開催されたふれあい祭りで、地区内の農家さんから出品頂いた野菜の直売を行いました。新鮮な野菜が安価で購入でき、祭りの参加者には喜ばれました。</p> <p>③「灰屋の魅力を知る」講演会、灰屋ウォーク おかの草刈り応援隊の活動の一環として、「協働で始める環境・まち・未来づくり事業」を活用し、灰屋で作った焼土肥料の鑑定、「灰屋の魅力を知る」後援会(11月26日)、灰屋ウォーク(12月18日)を行いました。少しでも灰屋の魅力をアピールでき、農業遺産としての灰屋が残り、焼土肥料が循環型社会のモデルケースとなればと思います。</p>

事業報告書

事業名	あいさつ運動 (事業NO. 14)
事業費	円
〔内訳〕	地域づくり交付金
事業写真	
事業概要・効果等	<p>市の挨拶運動の期間に合わせ、春は5月9日(月)～13日(金)、冬は11月28日(月)～12月2日(金)の午前7時40分から8時20分の間、西岡屋交差点、岡野小学校北交差点、岡野小学校西口の3か所で立ち番によるあいさつ運動を実施した。立ち番は、コミュニティ部会員、ふるさとづくり協議会役員、自治会長に、西岡屋住民有志も加わり実施した。岡野小学校の児童、篠山中学校、篠山鳳鳴高校、篠山産業高校の生徒たちや通りかかった地域住民の方ともあいさつを交わした。</p> <p>継続は力なりとはよく言ったもので、自分から挨拶してくれる中学生・高校生が増えたような気がし、マスク越しとは言え、気持ち良く挨拶を交わせた。</p>


事業報告書

事業名	視察研修旅行 (事業NO. 15)
事業費	50,000 円
〔内訳〕	地域づくり交付金 50,000円
事業写真	
事業概要・効果等	<p>7月19日(火)～20日(水)に岡野自治会長会と合同で、「地域づくり視察研修会」として、高知県馬路村への研修旅行を実施しました。</p> <p>参加者は自治会長11名、ふるさとづくり協議会役員6名の計17名で、馬路村農業協同組合の柚子加工工場を訪問し、柚子の加工販売で6次産業化を成し遂げた工場の実際の作業を見学し、これまでの経緯等を質疑応答を交えて伺いました。</p> <p>人口800人の山奥の馬路村で、沢山の若い職員が働く姿を見て感心するとともに、地域おこしの産業がうまくいけば地域に職場が確保でき、高齢化対策にもなることを学びました。</p>


事業報告書

事業名	神戸大との農業連携事業 (事業NO. 16)
事業費	2,260 円
〔内訳〕	地域づくり交付金 2,260円
事業写真	
事業概要・効果等	<p>平成27年に岡野地区に農業入門として研修に来た学生を中心に組織された神大生のサークルAGLOCが今年度も岡野地区とかかわりを持って活動してくれました。</p> <p>① 農業ボランティア コロナウィルスの影響で制限を受けながらも、4月から12月の間に10回(参加者延べ84名)の農業ボランティアを実施してくれました。ボランティアには神大生だけでなく、神大にきている留学生も参加してくれました。また、10/9にはAGLOCのOB・OGも農業ボランティアに参加してくれ、旧知の農家さんと交流を深めてくれました。</p> <p>② 小学生との交流 10月1日(土)に岡野小学校の児童たちと交流会を持ち、世界の文化に関するクイズや切り絵、水中シャボン玉の実験などを一緒に楽しみました。</p> <p>③ 野菜直売所への参加 2022年10月29日(土)、30日(日)に開いた岡野ふるさと野菜直売所にAGLOCメンバーも参加して、AGLOCメンバーが考案した山の芋スープを販売しました。またチョコベや野菜の販売も手伝ってくれました。 山の芋スープは、2日間共準備した分が1時間足らずで売り切れる人気でした。</p> <p>④ AGLOC活動報告会 2023年2月11日(土)に岡野コミセンで、AGLOCメンバーと農業ボランティア受け入れ農家、ふるさとづくり協議会役員との意見交換を含めた活動報告会を開催しました。AGLOCからの活動報告の後、意見交換、そして2023年度の活動予定について話し合い、それぞれの立場からの率直な意見が交わされました。 また、報告会後の昼食会にはAGLOCメンバーが山の芋スープをふるまってくれ、参加者みんな舌鼓を打ちました。</p>

事業報告書

事業名	岡野歴史文化活動 (事業NO. 17)
事業費	120,040 円
〔内訳〕	地域づくり交付金 120,040円
事業写真	
事業概要・効果等	<p>隕鉄落下地点の石碑周辺の環境維持作業(草刈り、清掃、等)を定期的を実施した。また、昨年度作成した隕鉄「岡野号」の葉が残り少なくなり、各所に置いて頂いている物の補充に必要なため、追加作成した。</p>

事業報告書

事業名	備品整備事業 (事業NO. 18)
事業費	92,180 円
〔内訳〕	地域づくり交付金 92,180円
事業写真	
事業概要・効果等	<p>① スチールラック 印刷物や備品等がふれあいハウス内の床に直置きされ整理が悪かったため、スチールラックを購入し置き場所の整理を行った。</p> <p>② サーモマネージャー サーモマネージャーを購入し、いきいき塾の塾生・スタッフやふるさとづくり協議会の会合等に来た方々の体温測定が簡単に出来るようにした。これにより来場者の体調管理を行い、相互が安心できる環境を整備した。</p>

事業報告書

事業名	予備費	(事業NO. 19)
事業費		円
[内訳]		
事業写真		
事業概要・ 効果等	今年度は使用することがなかった。	